

令和3年度 学校評価表(計画) 中間・最終)  
【 5月末・11月末・3月初旬 】

学校名( 熊野町立熊野第四小学校 )

a 学校教育目標	主体的に学び、共に生きる子供の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	○児童⇒ <b>学んで良かった</b> と児童が感じる学校 ○保護者⇒ わが子を通わせて良かったと思う <b>安心・安全</b> な学校、共に子育てを考える学校 ○地域⇒ この地にあつて良かったと思える学校、 <b>郷土愛を育み、地域の誇り</b> を持たせる学校 ○職員⇒ <b>働きがい</b> のある学校
-------------	-------------------	-------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

評価計画(5月末提出)						自己評価				学校運営協議会委員による評価			n改善方策		
c 中期経営目標 (3年後を見据えて)	d 短期経営目標 (今年度)	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	h	h	i = h/g 達成度	j 評価 A~D 4段階 評価	k 結果と課題の説明 (短期経営目標につ いての評価結果)	l 自己評価に関する評価 (関係者評価者の合計人数)			m コメント	10月	2月
					10月	2月				イ 適正	ロ 不適正	ハ 分らない			
共に生きる	共に生きる児童の育成	○居心地のよい学級集団づくりの創造 <生徒指導部>	○特活の推進 ○「学校楽しーと」の結果を受けての具体的な手立ての実践	学校楽しーとの項目 「この学級の一員でよかった」と思う児童の割合	5月→10月 ...80% 10月→2月 ...85%										
		○他者と協働して課題解決をする児童の育成 <研究部>	○主体的・協働的に学ぶ課題発見解決型の体育科授業を通して	○児童・教職員の意識調査肯定的な回答の割合 ○抽出児童の技能の変容	単元前→単元後 90% 単元前→単元後 80%										
主体的な学び	主体的に学び、確かな学力を身につけた児童の育成	○主体的な学びを促す授業の創造 <教務部>	○授業改善に向けて・令和2年度町学力調査結果で課題となった思考・判断・表現に係る算数科の単元開発を全学年で行う。 ○学力の定着に向けて・かがやきタイムを、タブレットを使い行う。	○熊野町学力調査国語・算数の学年平均 ○学期末テスト 知識・技能の部分で対期待値	全学年・全国平均を上回る。 1.04以上										
健康・安全	健康・安全に関する知識をもち、適切に行動することができる児童の育成	○健康・安全教育の推進 <保健安全部>	○体力の向上 体育科の授業・体育的行事・外遊びの推奨を通した体力づくりの取組 ○防災教育の推進 ・目的意識をもった避難訓練の実施 ・地域と連携した防災教育の取組 ○感染症対策の徹底	○体力テストの結果から課題の種目の向上率 5月→11月 ○目的意識をもった避難訓練が実施できる児童の割合 ○感染症対策(手洗いの励行・マスクの着用)が徹底できる児童の割合	105% 95%以上 95%以上										

j評価 A~D 4段階評価  
A: 100≦(目標達成)  
B: 80≦(ほぼ達成)<100  
C: 60≦(もう少し)<80  
D: (できていない)<60